即ち羆石の敵陣正面に展開、一齊に猛攻撃を開始した鈴木、 息もつかせぬ猛射を浴せかけて敵に大打撃を與へ二十七日靈石に次ぐ要衝電縣を占領した。一方同浦線西 方二里)仁義鎭(靈石南方二里)その他を攻略しつつ敵を東南方に急追中である、 鈴木、森本、小林、鯉登の各部隊活躍 木島、森本の各部隊は怒濤の如く遊館の敵の背後に

側の山岳地帯を推撃敵前面陣地をしらみ潰しに制壓して連枝山脈の峻嶮に沿ひ敵の側背に迫つた小林、鯉登の各 **小はないと見られる。かくて歪石、水の金はないと見られる。かくて歪石、水脈と矢根** 派を完全に占領し、論言 **電空の銀織が各地形を完成したの原といった敵が果してこの顔勢を挽回しり皇的態度に出で得るかごは同滞線東方太行山脈を突破、府城鎮方面より敵の後方を抱すべく急速中の中村部隊の進出と相俟つ** 「臨解等の要衝陷落によつて山西岸戦の半ばが完成される。 で要衝を要失したので敵ば陣容建直しい暇もなく潰滅の運命。 全に占領した | 全日同盟]我が○○部隊は二十七月午前六時同藩線上の票衡

第一種の関係では、100mmのでは、1

残敝を掃蕩の

日间監】懷慶、沃

に御意邦、神前に戦勝を御奉た、大いで午後三時明治練官

朝香宮殿下

大宮御所御伺候

明治神宮、靖國神社に御參拜

える廿七日午後一時や、篠宮

退却した確は蟹石西南方小林二家

施した石黒部隊は、川翔・高重、敵を攻撃し二十四日改半これを指 キュの油島機能近の端で撃破し 前職省境附近一僧の段職な帰期 過戦を得難とする我軍に取つては

蠶業關係者會議 ける明介さる

教験は三月二日♪で様行のはずで

の質問の全力を最も有効に護那せ「連合に反せざるや否やの疑義を育」の 日本的た論職が動もすれば

定即も廣汎なる動令委任が憲法の一只、國民の恐れる意のものは、

いして回法案が一條には。國家一般いると離離、又その附加條項に一ふるのである

最近稀に見る緊張振

ŋ

全貌國民の前に現る

展前側に真つて列想され、真に時一気と誤りに對する細一重の精維的 する。定義並に統制事項が、極めて一然から帝國臣民のみが摘む得与光 に於ては總動員物資並に維何に對これを要するにこと大概に関し、

一若武者運が政友育発霊に怒鳴り込

副社長を常姓せしめ、資金の厳連 に萬金を期し、半島には一億九千

而して 相當廣流な摧限を 有する

、軍用資施製造計畫に關する件 ・電車共分に関する件

及びその理由の並に新規追加を希望するものの並に新規追加を希望するもの 9 9年女人なしと認められるも、現行整揖定奏駒品種中設止す

相判録に起つた政友音の虫武氏の

かつた實際版夫氏(民)得るの意 々の田來學式、これに伴ふ政民明

し、極原投二郎氏(数友)議争連 會は二十八日午前十一時十分同會 劈頭外相から説明

川崎家五郎氏(民政)止々

國際陸聯總會に

永井氏を副議長

本日夕刊六頁

ユーヨーク二十七日河盟)二

闘、五司、明光を増全三角地帯の「吐替系、表が後方慶戲をજしつ、「静に鬱迫一撃これを震滅する作数」に臨め荒雪との協力のもとに磔准「推闘、若司、明光を結ぶ三角地帯」に鍼突繋の火撃を切り、騒を花河田代命院は宮田、横尾○○副院章【尾南峡兵部隊と協力のものとに 些 闘、深河後、明光三方重より一家」 際の一斉が射に選び続くも四千の 作開湖、定湖の開湖上に遭き川 そよりの我が猛烈な機能に随を攻 殿約一萬五十七包伽琴攻中で既は んが、待ち構へてゐた我が歩昼雨 持殿を期し田代部隊は、富田、横一あつた約一萬五千の前に對し、北 朝鮮の實情に即し

滅の運命にある

再び爆弾に見無はれた華美晩報社前

上海より

線は前面に鎌尾する共産型を牽減。【「塑理」工七日開盟。二十七日「の採用による半島施政の一大轉換。繁に依然として改せらず、鰹山運「次上にも面自から近影響があるの四日射頻報を攻略した変が中村 a 「P 「火山」前 光光 T) する鉄路顕著、朝鮮人志願兵御医「繁殖によれる年少者の聴娘、戯酒の「者の韓位下向の怖れがあり社會員」 - 上て來たが耶聲報題と共に混然一 を整備して島國島民の精神作典選 の根本方針に反し、現下時局にか中島の配管信勢に勝大円地に接近 郷を招楽したので本所は各種施設 村の自力夏生計畫上叉は墨帆改革 盤となり、珠に義都就有を前提と「鸛を起してある際、一方には景い」から熟香を放任することは南ゆ年して※たが事題就養と共に混然一」を整備して島園邑民の精神作興選「の県小方針に反し、理下時間にか 禁煙法を制定 五月迄に諸規則公布

秋来朝鮮の質情に即した「龍酒」とよなる模様である 本府は可及的速に全半島に続 無事に通過 附した、本府は田麥っだけこれが 一の成案を得たので今回法制局に翻

> である。尚首相は病氣全院を待つ法論初め継續的質問に替へる力鐵 又は鰮野法相が政府を代表して遺 川委員長と打合せの上、廣田外相

教官山郷和三郎氏は廿七日々あか 東上中の本府撤議第主席事| ・ 大学 では、 できる できる できる は、 できる は、 関係の 成が終申された等に できる。 関係の 成が終申された等に できる。 は、 できる。 一に内野一館の質へ踏進する改正朝

が高長は、既能指軍

市的論説は発れ近ものと見られる 自相の鉄密が倒長りて場合には政

鹽原學務局長

動態的の故気を加へ試験

日午後歸城

田席がなければ法案の釈説は困難の重大性に鑑み委員間には首相の のはずであるが、何分総聯兵法案で和三日中はは同委員會に出席す

あるとなしてゐる何が多いので

フランス步兵哨

産法に朝鮮は動金でやる、朝鮮 | 々のデス々で暗破するとになった。 及ってある、その外重要維持特 | 如く一日平後三時中八分京城総首 と思ふ、細目の監はまだ折めが | ※まっしょすーコー・コールド

嚴重抗議を提出せん 發他

【上海廿七日發本社 4 | が突回設置 したもので、幸い命中

一一古 改正教育会に就ては 相収調べ中であるが、事件は同時 に阻止されたので一時立ようた 目戦してゐるので調査のうへ我が著合せた南非大道市政府の教官が ◆宮本法務局長 しなかつたが、この事件は現場に 人

宝首席事務官 東上中任の筈 各地刑務所巡视

八. 外被省理事官) 廿七八. 《外被省理事官》 廿七八城、備前屋 題氏(絵山岩草) せん前屋

地支黃

のは絶對的である

一条人の心意氣、正に 近りを掘して思った 残びつくありとの非常 やらあ」 で蔣介石の面の皮をい 上が板を削りながら、 心得おかねばならぬ 即方角は常に間違ひの 氏である以上、宮娥を 鐵湖籍書

重ねて總督閣下の御友情に当日前一第一心の成果にして真理を賜り您差に堪る 張総理から謝電 政黨本部古建事件、特動員法案

各語ぶりを薩摩、議員連を関か 内和・二十七

| 集理由の説明に當ること」なつて 職院特別委員會は二十八日より 結果、政府は廿八日同委員會の開を以て近衞首相と打合せを搭した よく本格的の影響に入ること 引鞭き登読を見合せること」なっ 心たが、首相風邪番しくないため なり、近衛首相も之に田磨して提 発表は二十七日 軍員

をなすと共に更に関重を押して小棚金割院總裁等との間に於て協議 育に先立ち院内に於て関係際消と

闘家總動員法案の なほ靜養

大阪の娘さんが結婚。語。自 最多 戰慄。聲 灵 の毛 (讀)錢五十六點。社友之婦主5月 理学を発展 72 世族り息父戦
ひのた子や死し 中部 く 選 ロッだ く 本語さ さく御早野なやいだ覧にも対して

殿下の喪儀山階宮大妃

四十五尺の堤防から 真逆さま 子の恐惧と関手の甲に僅かな協調 廿八日午前十一時ころ京城南大門 トラツクに

繊道与共同主催のスキ | 等の正式競技の外に最時下ふさわ 宅から窃盗烈友の留守 **鳜夫ら二名殺死傷**

1

御上頭の栗ノ

6080

二階

自

ァ内

マンヤマ・カンバニー な話組山、在一番

月二十六日

六日 選子 阿 一京城府永空浦町四二五

内

陽春の訪れは先

南田の風機には台南県乃至 IJ **岬召、小紋錦紗、訪問衣、繪羽々織、織名古11月1日より三日まで 五階社交室** の婦人子供服陳列 の新柄着前品揃。柄合の豊富な内に是非お早くしせれ、洋犬セル、國富セル、ミカド・セル等 つセルの感觸から! 仙品 二階 三階

懸けない軍國悲歌

て御無事の凱旋待ちますと

今度會与日本來等四月

婚興神社の花の下

言へばあなたは雌かしくも

音丸の熱涙盤!

11 6 H 20, 11, 11, 11 11;

久 男

网络枝黄红 林火香油 日本紫暗等的鱼

朝鮮總督府鄭寶馬製造

氏の公判延期久原、津雲兩

丸甲板上の血吹雪



京城驛前 セブランス病院

病、産前産後、汗疣、火傷、切傷、病、産前産後、汗疣、火傷、切傷、病、血のマチス、婦人のマチス、婦人のなど、

文河入官送後、豫子病氣ニテ市大病院 大院加探中ノ處樂石効ナク去ルニ十七日 大院加探中ノ處樂石効ナク去ルニ十七日 大院加探中ノ處樂石効ナク去ルニ十七日

(豫算可決後の和やかさ

江原道會も開

やかな道府會の横顔 議事錄に飛び出した抗議 続つて物凄い應酬

ゲ、清毛、無毛の方へ

全議案一氣に決可

頭から浪荒し

が出土へる

大阪近北北夏福島西流 大阪近北北夏福島西流

コマク破れの耳も心配無用!

銃後の豫算審議

先づ皇軍に感謝を打電し

初日は十分で散會

の製菓法体授

八升の米菓子となる

(最新型各種郵景三度要)使用簡易・堅中無比

版政 **兒島製作所** 與選 **兒島製作所**

艺界的大發明 - 家庭防水液

型錄送呈







て人並に毛を禁むせし」に繋んでみる様な大策でいるいって人並に毛を禁忌すが「ました中勢のあつたことを非常ってある、あるべき断しも厳値御驚いまして、お願へし



かうすれば

子供はできる

姙娠の知識と體驗ある療法

力なのだが、このとこは、寛真としてゐるのだが、8君の方はとう

佛蘭西邊地の老婆

もんだす」に見舞客も二の句がつ

して提賞者を決定競技し、文學

こ、売も何今後これが轉換となっ

藝術映畵社撮影班歸る

『世紀の合唱』

主役は瀧澤修

つて、新郷質御の光祭を和印像に

新湖賞、芥川賞が恰も時を同じ

は新した最もらま味のある時代で

老いてます!

〜 熾な入澤博士

資が三月一日から六日まで三中 協會阿人のものした色紙设備展

一中井の漫画展。京都

る第一回日支報等映鑑の音樂物質 セット撮影に入つたがこの意義の は愈々十七日から富士スタデオで 東和商事製作の。東洋平和の社・

には時局後間、川柳俊閣、温

々は今更帰く心をうたれてゐる。

のに對し、出席の審査員選は

に鋭上花を添へることになっ

新潮賞、芥川賞

日、紅葉の時雨降る頃、東大橋長

ら引き留めるが、あれは政治家

完全に黨の統制下に

施、大川学人郎、鷺立つまで、自塚一番市」 は果餐果芸作品で問題二主 一日から岩側に封切られる「盤腕」

高級の大目付役を配め、野事教育

、ナンセノスギ惣価ものを書いから多の出る私品品は異の家族

第にて名 昨年小倉井博士器

造型美術展 五月末三越で

網膜のベルリン・ローマ構織│命に勉強してゐる。生徒中下九歳~第四回近恋美術展が三越に於てた 獨伊間の文化交換

を完全にナチス化することくなつ

型の任命にはナチス基の南部を一間の自由旅行を、在生産の機等生生の日本である。 左行政と同じを任命する。後長、名の第二、五行政と同じを経り、日本権の機等年にはローマに二級を任命する。 特氏を全には関係を行った。 ファンスト第二は機能とした。 「はれる」とトラーは年、カラ・村年、カラ・村に関係を行った。 「はれる」と、ラーは年、カラ・村に関係とした。 「はれる」と、ラーは年、カラ・村に関係とした。 「はれる」と、ラーは年、カラ・村に関係している。

直代が共産、山崎、小國共同原作的

鐵腕都市

衆學館は十時より十一時と説なる

から胃腸を丈夫にしておくことが肝要な所以です。

三〇〇紀… 一関六十월 慰問袋用・・・ ちゅります。 なんない おけい という はもの (五十七)

鍵

の指三本を担き、指の方はされて

映畵ニユース

◆==#松竹大輪桑計画子は採田監 者の巻なる侵入者ので会議マリー 子と赤テルのクラーク係号子のい 子と赤テルのクラーク係号子のい

一ていおいにいぶしをかけられて、

學藝だより

EB 472

一人今時のラギオ

指谷鱼多等士建复

計會式株酒麥本日 用丁二町本區原本1 店商邸三元邊田 社会式株 店商衛兵五邊田 社會共株

平の諸氏であっ

音樂は江文也東洋平和の道

ラエテイを終ると同時に、國民籍 よく戦いてくれるし子供の世話が 現在製作中の作品にも豊富なヴァ



開始、熊谷草銅は、特作『き依る『人形傀儡師』のクラン

新和松 上と提付の供學教育

製作スタッフを決定、本格的開始 果京都で別れた(嘉眞は田

たれなけ ればならな いが、本 と語)時局が時局であればある

の姿勢を採つた、先づ原作は

重傷した提琴家

提製に動れることは出来ないが、間を必要とし少くとも今季までは

體はもちろん健康な人々も、エビオス錠を連用して平素に 優越性があるので 宿便を一掃するといふのではなく胃と腸の運動を活竅に終て、。。これであるからです。下鶫のやうに一時的に変酒酵母の製剤であるからです。下鶫のやうに一時的に して自力で正常な便通を得せしめるところにこの錠州の - 『便秘は百病の因』と聞はれるほどで、病弱

本の對策であらねばなりません。 ***

な常行便秘に移行して発養は衰へ次第には自然の排泄ができなくなり、頑固には自然の排泄ができなくなり、頑固 に體力が低下することになるのです。

は微速し、頭頭、頭痛さては筋肉の疼痛などは微速し、頭頭、頭痛さては筋肉の疼痛などは水で洗り流したりするため日常食物にこのは水で洗り流したりするため日常食物にこのは水で洗り流したりであるのです。その結果――食紙 然のましの食物には含まれて居りますが、わ を惹き起しいつも不機嫌となるのです。 は味噌の貼から高熱で破壊したり、或は味噌の

班圆班

といるやろになった

はより一層峻然な下側を興へないことはより一層峻然な下側を乗へないことをうにして記にはその用量を増し、或やうにして記している。 また幾日で þ,

は揺戯開始以來スピーデイなタラ『ピストルと奪』(命も捨て、) ピストルご簪

と云ふ事は、鬼つ類例のないこと

か縫いたのち更に下剤を興へる――
服んで停滯物を一様する――また数



商品市况

一龍齋貞文演 木俣炭彌蟲

(百斤) 一、五〇 九、五〇 九、五〇 九、五〇

八九仙四分ノ三人九仙四分ノ三

最一ア、神婦人選に私の訳に事を置では見られる美人でない。

來る、修本能太の歳人が見ると、

其儘認能を描いで來た二三人の

外海线

其の風に物はんぱ、御頭にお類。ましたが、さらずれば衛病中の

は活用されたるの様でい 整備はの調査研究はで 行軍が満ぜらるべきだ

打合登川かる、健水

事情のかと誇めるべき。はこれにお花での武家に親を述べ、て名)同単さんとうたさいました。 で情のかと誇めるべき。はこれにお花での武家に親を述べ、て名)同単さんとうたさいました。 では、自を存成に商品 にさい 早ったで、東沿り別入れ、戸をベクタリ締めて、 | 日本では、もつと | 内でされば黄の大道とそは、契物 | 民「足術、院って来たから | 物色すべきか、質多素 | 早『少テ又夫れは何故に」 | 「「おでなや、安心してやだい、何を何處に商品」にさい 学教はり提名を借りたれば、職 す、歌を死んで丁はうかとは出っている。 職員でも御書が天の家に塗り 賞に身を 得されまして ニューションがら、略述がて難さる妻せし ないます、費用場形領しいよりまから、 ほん此方常所へ登る 早 「へイ、食卵に用源のない事の 早一おでるや、安心しておくれ、

うがじょう」、おは日かり

を銀行して登つたといふこと、戦」ルと中では城に失済、同春さんは上海では水が加といふ奴が、お前 お、西日に行わで居りました、ステる橋は水が加といふ奴が、お前 お、西日に行わで居りました、本にの間は我家へ入りを 盛りこそのし過ぎたが連も此の界」者は、数ち何れへか凝を隠して了 一開けると、突然早康の手を取つて ひました。早極は己れの家の前ま では揺りましたが、辺、入り乗ね おてるは戸を破るばかりにして

を開致、第一輪は四、我の中らた事を語っていまし、何より、早く開けてやりたさい。 を開致、第一輪は四、我の中らた事を語う無違いはござ 暦りになりました。 1月四日参川に新術。 いませんから、どうぞ共族は神安 民「ナニ卑海が歸つたと、夫ればる、健産品の緊囲通 めなすつて、難して下さいまし、何より、早く開けてやりたさい。 何に致せ流石はお頭、有難ら存じ

何と考ふべきか

千代田生命保險相互會社

友

羘 Æ

京市原屬區京橋二丁

東城府南大門通二丁

筒豆細なる内容の範明は細申越大電邪逐り致します。

京城地平康出張所

を背景に黎明 落日の江戸城 躍る英雄群像

日本の開幕!

商業登記公告

波

ス

la c

ゲーブハルト器

證川

報

が開

の自島の歌をあるだって、伊藤の一部の自島の歌をあるが、一様のでは、大な歌と理解の全部を動く家がに一様の抵抗で、変と理解の全部を動く表がに一様の抵抗で、戦和したの発が、大きない、大きない、大きない、大きない、

芝市京東

京東替振二〇四八

最

サエーホフ酱

挺

Ħ

选即 方 十

女處

可

愛

新

チーキル博士とハイド

田中宏明譯

イド氏

娀

タニエル。アレヴィ器

行上與語 I

傳藏性

Ł 橋 新

造

銀

外

務

献

員

招

聘

寄支部出張所又は事務所まで申出られたし。誠實努力の土を求む。希望者は凝塵書を添へ最信用ある會社の有利なる保險を普及せんとする

专昭和台灣年本月或给和日常的

法

撑

哲

ヘーゲル署 田村置調 上五十段下六十段

商業登記公告

香原州支廳

(度年四十三第)

□契約者配當準備金

三千五百十餘

萬圓

見よ!!時代に

削手より電流

白八萬條

產

瓠

Ħ

=

億

Л

百

鈴萬圓

削手上り増加

一千八百六十餘萬圓

業

ます。

現現

在

契

[ri]

十八億八千四百萬圓

□責任準備金 (機類) 二億六千三百餘萬圓

柳年より 増加 約

一億七千四百九十餘萬圓

助年より増加

三千四百六十餘萬圓

B

胜

法人登

一個男を前× 4

人行動領人

號

歌研究

323

月 號 寶

定價五十字

逸料二錢

昭和十二年度に於ける吾社の收支 價切下げに振り向け、 差額は一千九百三十五萬餘圓に達

資産の内容は愈々充實しました。 繰入れ配當資源は一層鞏固となり 六百餘萬圓を契約者配當準備金に を擧げ其の九割四分强に當る一千 内二百二十五萬餘圓を財産評 剩餘金 一千七百餘萬圓 結局

(誘

∄. な る 收 支

贝处 事 口收 收 □契約者配當金 入保 Ľ 入 計 業 保險金 利 即定死亡に到し 勝年より 險 收入保障料に関し 收入保施料に遡し 費 Ü. 料 烟烟 一千四百二十一萬餘圓 一千一百三十九萬餘圓 一千三百九十九萬餘圓 一千六百九十七萬餘圓 DO 七千五十五 一百九十七萬條圓 一翻九 七百五十一萬餘面 開三 萬餘圖 分八厘 分 四頭

の如く順調な進展を遂げつ、あり 歩みを續け来れる吾社の現況は左 安全第一を主義とし終始堅實なる Ħ

の変異数文名保護を 関係では、 の変異数文名保証。 の変異数文名保証。 の変異など、 の変異

藤

불

著

裝幀 最新

かれたを

賣

法 科 十 四 枝

万歳地原州 と 聴いまれる。 1顧陽甲登成成九獨地

法人登記公告

務外

0 I I 研究に於いて最高電威である外勤省側報節が、に就いてはつきりした解棄を持たればならは、國際を励信を行ってある今日、日本韓廷、國際を助信は動く十七年を開始である外勤者側がある。

英西佛迦 ソヴエト讀本 質體刊新最 方 市 利 調 造 利 調 本 本 安 那 満 な 印的米讀本 伊太利識本 6 5 Ą

3

2

滿洲 讀本 南太平洋調本 10 (病質と地震を動却と) 8 9

矮十五度定册— 矮 六 各 科 选

著岩沫郭 譯夫茂枝松

(川荷併蓼用電話) | Oli

在之連二個壁像開精之倫利用頭 在之連二個壁像開精之倫利用頭 使 見 鬼 二月廿六日 廿七阪 碑 行 高杉商店回漕部

震體東大門出張所

は、▼「俳」の解語:演典消滅 ・ 「時」の解語・演典消滅 ・ 「時代の最近にも同様にも田変秀 ・ 「最の概要」の最近にも同様にも田変秀 ・ 「最の概要」の最近にも同様にも田変秀 近デューラー (漁村旅泊雑草(川)……扇田 | 1883年 | 1893年 | 189

進度政和電子

研究

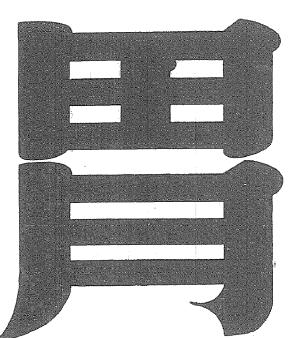
达人登記公告

議等越出 長所

照動・音響・影響は勿動等-中意に関係が悪い、併し最多-注意すべきは「服つき」です をでいが、抵は六十二本動せば よいが、抵は六十二本動せば

1

- Dawley



常に歴生ご手當が必要です。 に歴史十起では癒りません になりません がます。如何な名薬でも五 徹底的に胃の悪い方に申上

「仁丹」にはビタミンBを豊富 「仁丹」にはビタミンBを豊富 に含有して 今年こそ 「仁丹」を常用して 今年こそ 「仁丹」を常用して 今年こそ 「仁丹」を でいる はその たいます いっぱい アンドラ にんしょう

本館。 藏下仁丹學或會註

出來ます

A

殊に卓越せるものですの即効は、その薬効中でも、頭痛に對する仁丹で直ぐ治してしまふこ

+

案外多いのが頭痛症の方で す。それも初期の手宮を忘 つたのに原因してゐるのが 多いです。何でも初期のお 手宮が肝要ですから一寸し た頭痛だからご云つて放任 できません

*

は第一の熱質薬です
は第一の熱質薬です

話の上手 下手は問題でない。―― ミ云ふのは いくい ―― ミ云ふのは いくい 高指衛が巧みです 相手にられないからです 相手にられないからです 相手にられないからです 相手にといると手でも全々便値があり

と汾河の中間地區を南方に向ひ進撃中

敵最後の振點を失ふ

て南方に退却した蘇にとつては、小林、鯉登各部隊に駆迫され又西

、もこれを掲取すべく東北一概能であつた、我が中村部

北方よりは〇〇郎原が彫造して来

領發表

臨汾霍縣占

日滿支三國提携して

東正復興に選進せん

推薦あるら民心は機動だらせず、

結束に形と軽く昨夏支那串趣い

所の建設をあ

文版、日滿支三國共衆

乳日本の勝利を徐望しつくると

です」の原明を配するや、満洲関

滿洲國建國六周年記念日を迎ふ

に今や第二個難問過程に入りける 豫別以上の成功裡

ケ年計量をその内容とするもの、 全面的問題にある、最者は鹿澤五

|刑五ケ年國家||合の策化」を核心するもので、端||探金霄瀬原の賽蘭部門における場合の||との要職は「日消難部の合理的器||厳・総金駿・水力養電・パルプ、

目覺しき發展

世界にその比を見ず

の破散重要地域で、昼石を失。命的打撃で計力から森本、鈴木、

衛立煌軍南方へ退却中

甲支新政權

包圍圏内に陥り、今や全く潰滅の運命に逢着し、その大半は潰滅されるに至つたをもつて南下中の我が○○部隊によつて西方への退路を遮斷され、一方中村部隊の臨汾占據によつて完全に我が定立三人員問題。臨汾以北の中央山西共産の各軍は中陽、騏縣の要衝を占領後、連枝山脈と黄河中間一帶を破竹の勢

北京二十八日同盟

我が中村形像の新襲により臨めも進に格落した。去年十一月山西省の省城太原が路落して以來第二戦展籍司令勘認山は、

汾一帶の敵は袋の鼠と化し全滅の態勢にある電子人自風と二十七日午後七時我が中村部

がにある 中村部隊は臨汾を占 領した、 目下臨

臨汾(平陽)を占領

以来東山御用砥に御航城中で一种器を牽棒し給へるこの度の一型形式の機を御取止めにたりに除下御織ひにてようす九日(せられるため)天皇は下貿劍(られるが、時局を思召され拝)に対立に対して対域と呼へさせ、「大 天皇陛下五日還幸 皇后陛下は四日還啓 一切行はせられぬこととなっ御服役のため、御慶威の俊は 急賀のみに御内定のとこ 朝香宮殿下に

衙の事題發生以來島軍將兵と共 N電シ流せらる」 旨の御以電 今回海凱恩遊ばされたの

に起き粉山陸相以下標準大官、多り を語はり終って三緒軍は陵相宮証。 の 殿下には有難くち御野郷の御言葉。 改を約三十分に耳り撃击、核長宮

指揮 伊、佛、米の引 官

暦方面へ空撃されてゐる、一院校指揮の下に大飛行機組立工場。側の申出に對し、或る者はモスコ

一、亞羅班子代補助

(反資補助額 一五興)

四、指導員手食植助額 「反質補助額 一五圓」 「正質補助額 一五圓」 、那座崇技手数置實補助順 九、COO側)

既に突入し之を試課した

川西省蝦殻川々畔軍

總動員案委員會

則指揮官 部次長訪問

部に古 資策会部次長を一下八日午後一時五十分

學及大村能章氏

松井削上部方面最高

単脳道の標路をして鮮

かの 퀚院

-, -,

本本、人名文、文本同等法上、母かった人。 「おん十名(内証人をよう問へズ) 員、おん十名(内証人をよう問へズ)

二委員会が納かれる正法律案、國民健康保証法律案、國民健康保証

特典、授予月、日本の大学学の明治の日本の大学学の明治の主義となって、一般を対し、一体の、一般を対し、一般を対し、一般を対し、一般を対し、一般を対し、一般を対し、一般を対し、一般を対し、一体の、

シ所定ノ給刺支給学業扱い乙種工業卒采以上ノ授業料ハ徴敗セズ一那年修業者へ會社尚道以下

秘密會を解く

本れば一日も早く和鍵の 来れば一日も早く和鍵の であると思ふが

肵

滿場一致可決さる

へ▲尤もこれ位ゆとりの

对表示 医医医检查检验 医医医检验检验 医多氏性骨髓

MARGES

この點まだ認識が足り

本事場以来機能の本事場以来機能の

大院随意 離職網 世報本命(2社間大台報 (自宅期) 人院随意 離職網 世報本命(2社間大台報人人與外社の内。 原教者 東京 (2社間大台報人人與外上の大台球人人與外上の大台球人人與外上の大台球人人與外

5だ、金の有無ちずな

必要が生んだものたん

どうもすつかり非常

り切つてるる

日本産金會社の事業計

圓離蒼

aは、二十八日午後一時五十五分 ·東京電話] 國家總融自法黨委員

廿八日の京畿道會

と緊急動跳を提索補湯一致で可決

君き脚邦の 健全なる發達

慶賀に堪 情にたべざるなり、之全く上年記念の佳節を迎へ衷心度費のに日に進みつ」登に難隊第六周



|総皇は博民政府での他利害を美 | 場と確定的である、上海及履府郷 | 居り、見つ履際闘係の變化にとし、上海廿八日本社権党 | 中文政権 | ほぐ表の時期に至らないやうだが | 政難はこれら私財徒供を主要本

要人心態度を闡明

らずその主流は殆と影響を | 財産への執着からなは膨脹を明か

▲宋錦麟氏 (羅州) 二百四十萬道

松澤外務部長談 會期延長の

己もなるに至るであた。世日以後韓々の要素が山

VELSEY RESERVE

MARKE

これまた相當の影響目に提出され

人日四十八億五千萬 豫解:"月七、八旦

鉄成立の見込 (である 据民へ送寄せる方 報告重要等が 一月 に旬

、貴族はへ送回され

親する楽歌補助質は「場防工事が等敗親されて今の模様 から解析に最も影響ある各周川、 東陽氏(江華)金銭植玉(始集)

があるとを質問した外面日と同様 西部の道路問題をめぐつて顕鏡鏡

図 「労働」十八日同盟)二十四日贈 石中期を定職した我が特別部隊は 三十六日離石西方二十キロ柳秋秋 希思多姓人四班五分類官 甘農知事から質問の重複を避ける 仮を占據

虚た - 紫藤 『よれま込申を「書則規明說容內」(で直今 雄義講術藝樂音

学中山晋平先生日く 講師の充實と規切なら 講話を伐べ。

●校外上事集!! ◆古賀政男先生日(音樂登託家・作詩・作商に高さきの題野の東 ◆新學期開始◆ 典附

P

中 單 污 滑 格作配 整腦 概拟性 皇宫 九首京城 支店 額數[42] MYEGS IVINOTAL POTOTEM MOPPORQUE MYEGINEM

凡ゆる點に於て國産の最高

ルピン計算機

〈優秀機愈々發賣〉





朝鮮産業への認識 更らに徹底せよ

既が漢字集降の題目に乗せら 的的となっているのであるが 親に今護界に借告され、宮殿朝鮮に於ける愛國運動は、 「織いて、年島の東菜資 類々しく登場したのである。

標題打破の繋ぎであげられた 比較して、朝鮮は物資乏しく る。内地に捨ては前來台灣に 目の統治への大きた収穫であ 性が認識せられたこと れ、その地理的重要性が確認 のは一再でなかつた。然るだ ある先入観があり、 所謂差別 せいること共に、常酸の必然 飛蛇原士からんでも、前者に

職時の常館化により、朝鮮の

り 段階に頻道したのであつで、 して観いられんとする、第一 人しまに可る努力が、漸くに 権的になされればならぬ。こ者年朝鮮の飛躍は、之から本 之が揺撃確保に、官民協力の もとは云へ、黄旗の標準に又時島の然らしむるところであ 制に回路に加へざるものがあ 朝かの産業が近畿された事は の時に當り、帝國議會に於て、 は非常するとなく進行するで 野生され、胃愛の方向も明確 期酸戦保を要うるものは難く **松林郷物の増産は、政府の異** 別されわばたられる 産会並に 今後はこの方向に如何にして 期的膨脹による資金需要の自ないのである。朝鮮産業の成 付資金問題により、年大計畫 内地芸本を導入し得るかと考 あらうが、この外更に資源の だ指示されたのであるから、

南帝田興武策、特殊戦争車 新しく建設さるべき各種工業

ゆる方法をもつて、郷ぜられ 要は一段と衝撃される現状に は勿論を確されればならぬがればならぬが のもの概る多いのであつて、 内地の企業と技術と資金の して内地資本の様人が、あらが急がれてゐるが、之に併行 産業の各部門に亘つて、協政 並にとが資源の境勢も不可缺

決案によつて、朝昨に埋蔵す

つ地下資政の多角的豊富さが

せしめると共に、半島に於け 界に押追めて、認識を徹底せ 之を膨へて、騰食から更に眠べからざるチャンスである。 とは宇島にとつては見逃がす の世籍が接合に認識されたこ しめればならぬ。即ち豊富な 期かる時に続し、朝野虚薬

計畫するところまで、押題の て安んじて自ら半島衆出しを 性、云ひ換へれば背年朝鮮の る。此業の安全性及びその特殊

労働力、豊富なる電源を有つ を総合し、速てかに具盤的運 朝鮮飛識が中心となって全鮮 きしたきた異味である。 此際 ことは半島特殊のものであり も窓がせにするを許される みであって、之が影響は 関策の第一級に駆するものと 求せられてふるものは、悉く

五、中生居主張 慶何並に最も関

た役割である。 現在朝鮮に要 は、もはや役所の仕事でなく らるべきである。ことに至れ 本質を把握せしめ、彼等をし 質亦良好素分吸取力も中位に在る

も頭く耕地をたす割合も比較的 に多い、一般に平坦た驀地をな すが小地域の點々たる韓田をも 見る ら廣く耕地をなす。割合も比較的四、古生層主選 平南並黄海に最 のは雨季に脱し空氣の透道に阻む を以て展々作物の生育を害する僧 が極めて徴細なる粒子より成るも

的性質に良好ではないが主要成分 に稍や豊富量分吸収力は強い 主性領土に多く取品にして物理

くは平夷なる由居地なるを以てく全道の始と過半を占める、多

遊仙炭鑢を改組 岩村鑛業を設工

指板岩質岩 暦岩よ り成るものは

の倫通だる指導格験も亦之企際門 むべきではあるが客組なる水相関 土性の概要並に其の理化學

一次の知さものとなる

の井戸を弾も之より汲み上ぐるの。と認むるとき、毎戸一人宛を動員し、あり地方により個々として一定し る、又郷地の一鵬に直徑三間内外」人で監督となし監督其の必要あり「街よりするあり或は中流よりする的飲な設け以て瀏漑に供する主見」る、被勢の内裂よ有力だる者を選「「河川の水を利用するとき」上述の

の動員に参加し得ぎるときは若平。されたる順に総かものの様であるて其の修業に當らしめる。著し此。ない、之は其の帯が開戦或は變換

水を河川に求むる場合年に三四回一性に条約無関係に引用される場合

其の詩果は動しずれば地學並上

更に
条弾を通じ進治に一時
之を利用する者によつて負擔され
を來たす

水原高農教授一度

H

[る、彼等の内最も有力なる者を選]

河川の水を利用するとき、上流の

に似すべきではない

朝鮮土壌の概略

となることもあるとなることもある

さに於て水梁一寸一日一人の水経一階紀を観行する。 において水梁一寸一日一人の水経一階紀を観行する

の半部に木塔を付して水を汲む之一一は北壁路の分岐壁に於て之を行

其の方法に二つある、其の

北洋漁業の國策會社

實現は不可能か

半官半民では經營難

『要するに其の方法倒れも原始的 | ひ他の一は全龍鹿路を數庫に分ち

ては極えてあるを関かの安全缺亡 「駅の小たるものに於て監督に引 関を辿るて其の徹底を摘出する

に使りて運搬される、又屢々龍杓一である

よつて水位が高められる、

其の

夏間水生に不足すれば監督は独

を是正すると共に水利の酢酸を調で液性至大なる糖係あるを以て之

水の激素は空耕地の區散並

般とするが時に成け楠に扱く支機(名が原を迫くて酒を扱舞ぶのが常)に離くはない

終日を要すれば、関係の民中若干

の修成が餘後なくされる。修緻に

が多い、果して然らば天水の利用

上相當の浪費が行はつること把像

揚水はツレに依るを以て一

の番け解唆を担き高位の番の揺け

俗に水を揚げる之に於て屢々低位」の命境的支田が負擔される、次が

更に描たしきに至れば比較的高さ 例早天に際し所在に稽取される、

的性質を各の地質系統別に記せば

して難ら放牧に供せられ郷地は海戦界川の四郷は微僻猟の未郷地に

三二、太古歴上派 - は超る狭い - 地として利用さる人は顔を作し種 - 地として利用さる人は顔を作し種 腹を占め良好な耕地となるもの 多くは平坦な豪地交は平夷な丘

を異にし特に片解帯積着片岩花一km重要 悪態に観光こ思うく 羊坂女地方により地形により其の土性。以来セメット便様由荷比略豪につ其の力権軸のて廣汎なるを以て「無奈支献館」商工者では本字初

晋及向上と工業教育の革新に侠

居れる西駅通過間に比し整に生々一支く質現實行して行くものは何か一等の張力が商業經濟上有要である らざるものなることは多言を要し 力が要求せられるのである。これ 運行等に 就て、もつともつと 强 自動車、飛行機等の敷設、製作、 ことは勿論、國防上も亦訳ぐべか も、土地の改良利用、鐵道、電景、 相互共榮の質を駆けしむる盆めに に於ても、將又三千年來曆尚韓車 遺憾だき我が經緯を施して行く上 の光度にも、善降崩洲国に封して の他はないであらう。國内産業

分の保持に出で棄ねて連結による

果敢なる實行

るに由来する、其の結果降雨にし 王骥の風化の智道を企削しついあ 小ਿ館並不安より離ふ可く多くの水

「顔質ならんか平年に於て用水の

を實行に移さざるは抑も奈遵に其

分に之を認めながら何ほ且つ之

小の停滞は失れまけ泄産の害を大 便はなく番の流失を酸し両も雨

科學知識の普及と

工業教育の改善日

股尚南道內務部長 大

|知らないのである。「二人で結構|である、その包蔵登録も亦決して

三人は多語言る」などと稱し、國一登略とは云へない。そこに海外域

民各自が人為的な出面が限を行ふ一般の絶對的必要が呼ばれて來る。

に歴民は冬季の耕耘並排水が稻

2良好なる結果を纏うことはす

の原田が存在するか、要は水利の

の革新 物理化學教育

。近に忽路に付す可からする問題と | 内地は毎年又は脳年に一點分づつ|

の人口が強へ、朝鮮も日野併合以

ると共に、関内工業生産力の飛躍 るところがあるのである。この果在関内の業生産力の改善選邦を関 は、果敢たる實行力に於て不足す

信ぜられるのである、現在我が信ぜられるのである、現在我がお表もほで、最も逐進なりといまりますの根本

へ居られざるに基因するものと | 景では、青年男女中高等普通教育 | あらう

灌漑の慣行、縦、状、

《世界の程派は前より掲見經派上』である。しかも贔屓の有難さに、「要求を光足して行くが覚めには、「比を見ないであらう、唯憾むらく、順順に除って却つて減収を指く、「にも、漁請原にも光消して居るの「要求することも労働である。この「示すが如く、おさらく東西にその

にも、漁師原にも充滿して居るの

をめ却つて水稻の倒覆を來すこと

#然り、價極に高き美価が降雨の

れ情ぐるとと。手牟の英裕は過趣の の佳はざるところとてはなく、年 | である。若盛りの國は着人と同様 | る實行力との二つであることに云

山間、変谷、砂湖、岩角までも人一数展の岩盛り間であると云ふべき

脳民の、旺盛なる志気と、、果敢な

我が関は内地も朝鮮も新文書館一て、既に人口的老我の我を現けし、果して然りとせばこれ等のことを

大路小路は万路、山間衛村の眺選」る。同時に又その被職と住居とを る職に放ては、その人口場搬力が、生井田る男女の見館は、糖色の 生新にして、豊富なる企館を裏す ふを吹たない、隣民志氣の認慮なりません。

見る場合は、漁業権の職保はと

日春及が子の他の民間察者が行いた。 日春及が子の他の民間察者が行いた。 では、大い本には、「東京日本の は、日本のであつて、之。 を召喚し、浩原泉絨絨の基本職事 本日本しまる。 諸外師に取跡 四月初までに重要成業技術委員會 の機場に選母子は、「全更日本の 展に要妻子はないと同様、相信 短うかつと見られる 展に要妻子はないと同様、相信 が、まか中心となるものと見られる の機場に対けられないとされて ・ 第次師由上については民間電業 のな場に発行の行いた。 のな場に対けられないとされて ・ 一、第次師由上については民間電業 のな場に対けられないとされて ・ 一、第次師由上については民間電業 のな場に対すいとなるものと見られる のは場に対けられないとされて ・ 一、第次師由上については民間電業 のな場に対すいとなるものと見られる とのる を題めつゝあつたが、鬼々三月中 商工省側は改審委員會に於いての市價別上げを要望しており、者は原料の値上りよりして現实 是委員會小委員會を開催し、控討

郷外社にも晋則適用 出荷統制を選化か

台重要を素紅制法に基づく洋灰改 [東京支社館] 滴工省では本年初 洋灰改善委員會近く問催

の洋灰改善を具會に田郎してゆる。

新規収扱を今後職士し場合資が、の洋域改善を負責に出路してある と対する同一項扱いとし盟、関係もあり、朝 時間ものの共地別 と対するの上で規模を選集反の版。方針に協力し機管所も第二名と は洋水場合資が設計と同一支数。同一方針を持つて駆むものと見ら ひとする、この話については重。れてある

図の一般永麗に於ては、一寸と 大電佐・電話、呼鈴の故障まで 大田佐・電話、呼鈴の故障まで 大田佐・電話、呼鈴の故障まで 大田佐・電話、呼鈴の故障まで 大田佐・電話、呼鈴の故障まで 大田佐・電話、呼鈴の故障まで 大田佐・電話、呼鈴の故障まで 大田佐・電話、呼鈴の故障まで 大田佐・電話、呼鈴の故障まで 大田佐・高ないのである を受くるの教育を施されて居るのである |動学とも主での翻線を異、製薬を異へられて居るか。現跡に「もこれを取り除くことを得ないでは時代居れるも、之を手。| 福民は如何にして一数弁量の職の しさこの歌音は、つびにいつまでは関し、康然たる一種

風化強調で由来するものにして、関化強調の各地に数正し何れも其の一般道の各地に数正し何れも其の 建隔地方上りの運搬に成るもの

平安南道全種道の西部並南部は

を以て被はるよものは、見ごれぬ 主要成分は岩橋によりて異るが変 増土又は項質環土なるが解析質|も多く太白景第四年初層の土壌之

総に主要成分に置み物理的性

八、新四極報子、廣土、砂雲の土頭 に次ぎ太古原古生原中生原の土頭 に現すなのを見る、独して東土なる 空楽物図書士に乏しいと言れる大なのを見る、独して東土なる 空楽物図書士に乏しいと言れる 大なのを見る、独して東土なる 空楽物図書士に乏しいと言れる に表き少いに表き少い 石灰 並苦土は第四紀古暦に 録も第三紀暦を四紀西暦の土職と に内地に比し加里並石灰に含むが 之を要するに朝鮮の土壌は一般

以上は即ち朝鮮土頭の概略 日計金 百二十一圓五

は古生暦中生暦火川岩一く其事業の完成を切望して止てぬ 防空器材献金

製点栗組合中央育、朝鮮製料協会となり二十八日午後二時より置は を撤に登結薬懇談會を開催する事本的農林局では原整語製造所會議 朝鮮微料薬の伸展せざる原因 び禁苗組合の代表を本府第二

規格統一等に関し協議があつたを聴収系目、蠶種、緑米の目的 並に工業界の發展に重大役割をあ 撫順被電所擴張

なつてある関係と更に朝鮮の主要。機力は今回限りで、今後の供給不については内地と協力することに「地方できる。しかして国策党員の 足は新設される鴨緑江水五電泉な の強能能力を競揮してゐるが、 一抵加強電所は現在二十三萬キロ らびに松花江水力電気が供給で 進めてゐる。しかして同義監所の

榕

ф

ち

(寫眞・中)

で開催することに決定した。 事 打打合 食護所事務打合 全解商議 第八回圣鲜商工

朝石 102 夕刊後の市況

日数 一でごった新 なつ

第三起展第四紀古層太古層の土壌 類第四起新居の各土薬に最も多く は北崗岩類の土壌に設

本社寄託

献金

たやすく、おいしく

出來る

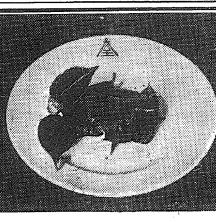
皇軍慰問金 廿二日扱

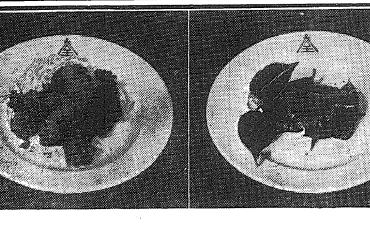
北十国 (周定書間日教団) 京城府西四町一六六 高世山別 京城府西四町一六六 高世山別 京城府西四町一六六 高世山別 紅土十国 (ことら明 趙に代へ ソ) 京城府東河東道官会「藏 雄早 販五 一貫五十一段 全州師範學校等

累計金 七萬五千八百 五十五圓七十七錢也

山川 <u>計</u>龍外二十四名 耕理数龍瓊布数 9教信者







酒萄葡 養滋 味美 -术王赤 ンイワトー Æ 應 车) 生先光德 迁 長枝枝學問却ルビ堂

2料と分量(六人前)水餅(窓水に漬けて貯べたもの)七十匁。砂当五 水餅應用の赤玉ポートワイン餅 (宮眞・右)

发。赤玉ポートワイン五句。食料紅少々。片栗粉適宜。白紙及び小し

燃きたてを敷きますと、赤玉ボートワインの良い顔力が出て、大解結形 Pのでもよろしい。その餅を水氣を去つて『流し器』に入れて約十五六 。充分敷き、其の上に取出し、**更に**上部より片栗粉を振り掛けて輕く押 個蓋して充分軟らかくなつたとき取出し、摺り鉢に入れ、砂塘を徐々 に白紙を花型に折つて毀き、その中に適宜盛り入れ、小枝を少しあし にて淡赤く色をつけ、水に四角な流し箱か會席牆の様な器物に片架粉 加へて能く摺り、更に赤玉ボートワインを同様除々に摺り変せ、食料 小枝。 いただけます。ぜひ、お試し下さい。 て二三分位の平にして一日ほど置いて後、適宜花型にて打ち抜き、お て接進めます。倫、四五日も纒つて聞くなつたとき弱火で続いて、 水餅はお正月の御鏡餅や小餅の鏡つたものを窓水に渡けて貯へた

ほど蒸してのち取出し、株の葉のきれいに洗つたもの二枚で換んで一人それに自あんを包み、蒸し器にぬれ布巾を敷き、その中に入れて十分同 何に取りわけ、水で掌を能くぬらし、叢明寺を輕く押へて丸乎たくして 要法 | 赤玉ボートワインと砂糖、お湯を鍋に入れ、食料紅を水溶きして 《料紅少々。 進明寺一合五句。 味付け白あん九十匁。 棒の薬三十六枚。 □三個づつ皿に盛り入れ、 9等を加へ、ざつと交ぜて蓋をし、充分むしておき、次に自あんの味付 P科と分量(六人前)赤玉ポートワイン五勻。砂糖三十匁。お湯一合。 **・最加へ淡赤く色をつけ、一度煮立て、**すぐ火よりおろし、その中に道 したものを十八個に取りわけ、丸くまるめておき、先の道明寺も 権のつぼみでも称へて進めます。

おいしいーロ カツレ 'n (寫蹊・左)

※各題宜。赤玉ポートワイン五勺。 メリケン物一合。卵二價。生パン粉 2料と分鐘(六人前)豚肉(前も5のところ)九十匁。塩・胡椒・味の

たものと共に盛り合せてベセリを一寸色取りの爲に添へて進め、カッレ 鐚くはらひ落してから煮へた揚げ油の中でざつと揚げ、狐色になり、か **泉法 「豚肉は小切りにして塩、胡椒、柴の素を振りかけ、しばらくして** (フレクタス) 二合。揚げ油三合。キャベッ又は白菜。パセリ。 初のまゝ少しつけ、次に卵の潜き汁をつけ、更に生パン粉をまぶして後 いら赤玉ポートワインを振りかけて又しばらくおいて後、メリケン粉を には何もつけずに赤玉ポートワインや塩味のついたまゝで煎けば格蹋 (になつたとき取出し、繋い所をキャベッか又は白菜の翻切りにし

日生で(五路デヤラリー) せル膜列音 二日上り六日さ

春の感覺を取入れた

郷とショ

間ものが全盛で、贈り柄は昨年上

ショール 依然としてレ

について一々調査することは困難

明顔でゐて緊貫味を失けず重厚な

一に選くなって表えじ、黄、ブ

煉乳の鑑別

に落ち、水に入れると萬臓にく自 者がし、薄いクリーム色でより空口で器に入れる時にブーント 中のものでも、新鮮に放乳は轍を 添ちやんに異へるものでも料理

日以後由征された方でも所得決

り配権力が被遇しますから、

思いといふのではないが、異邪ば あるといる子がありま

異ふことが少要です。色々な頻繁一質という言葉で云ひあらはしてる一

があります、狼精性健質或は暴病 と云ひますが、入つた場所の淋巴」之のでも、船箱核とはたいぶ隔り、之をコルネット氏の出景部位法則

一般に止まつてるてわざをするため

多い淋巴腺結核

百人中二十人は電病

入學のお子さんに

物のはじまり 芝居

催し物だより

んに緊集を吹き出したといる。他の側の地面が視路して、盛地の側の地面が視路して、盛 名籍が起つたのだと解べられ行つたさらだ、此の時芝居の ひをしたがまつ三番叟の舞を ことがある、その時、展願寺



美しい歯は乳歯から、 赤ちやん時代から歯を磨け××

ことが多く質骨が萎縮して容貌

間形物や御飯を食べるやうにた

ライメンにバタとサラダ油なまぜ

飛角の發展 R 大豆 飯塚勘一郎

手鮮かな駒捌き

必讀すべき好個の参考資料 専門醫家と一般臨床家とが

○西鲜航路

位字神蔵リ

U. 1014

例所得が全所得の二分の一以下の

日の風跡の形が崩れてだらした。 でもゴムの乳骨を輝へたり、格を

淋疾は何故、全治が困難であるかの

治療法は一長一短あり從つて淋疾は容易に全治

內服藥を服用し、藥分を尿と共に、尿道内を漏 過させても、其の作用は尿道を通過する瞬間に 過ぎない。故に内服薬のみにては粘膜深層に潜

銀と色素の化合に成功すれば、右の方法にても 内へ注入すれば理想的か。

他の注入卿に比し、その殺菌效力は數倍する。

故に、たとへ效果ある洗滌、注入軈にても、 出し、其の殺菌作用は、一回値かに敷分である 之等は水溶液であるために、直ちに尿道外

危險と副作用なきものを條件とする。

にて淋疾を全治せんとすれば、一日七八回行ふ

等にては根本的全治は困難なりとすれば、 結局、男子の淋疾は内服薬、或は洗滌、

その療法としては、第一に尿道の粘膜深層に潜

選性が役弱であつて、細胞組織下の淋菌を殺菌 從つて淋疾の薬品は銀を主刺

では銀と色素を化合し、之を水溶液として尿道 銀に色素を化含すべしとは最新の學說である。 しからば、その銀襴を粘膜に保達せしける方法

必要ありとされてゐる。しかし、その質行は到

、初感染は勿論の事、數年、十數年の慢性 Uvまり、質現不可能の事ではないか。 ・人一感嘆の外ない。しかし、之は單に理想 ウラルゴール(日、英、米、佛、製法特許) との最高理想を質に具體化したものであ

男子の淋疾は尿道内に潜在する淋菌を徹底的に 撲滅する必要がある。しかし之に對する推來の 云へ、それ以上の方法があるか。 效果は頗る遅々たるもいである。 し水溶液では直ちに外部へ流出するので、

d尿道へ入れゝば極めて容易である。 の細き管を作り、其の管中に粉末を充塡し 慶安九 鄉班六日元山前日

朝鮮郵船株式會社

に一般患者に對しても大脳音と稱すべきであ

|製された事は、専門醫及び専門外の醫家、 は枚擧に追がなく、質にこのウラルゴール

写らウラルゴールによつて映心の結果を得か

特件

に就て

五十五〇 日田田の OOTH 朝鮮郵船定期出帆。 東京行廳湖、北京、 西京 東京行廳湖、北京、 西京 東京行廳湖、東京行廳湖、東京行廳湖、東京行廳湖、 西京 東京行廳湖、東京行廳湖、東京行廳湖、東京行廳湖、東京行廳湖、東京 東京行廳湖、東京行廳湖、東京行廳湖、東京行廳湖、東京行廳湖、東京長崎 區別 東京行臺山、大連、 西京 新報州 丸 一月廿八日 海田石 丸 一月廿八日 海田石 九 一月廿八日 海田石 九 一月廿八日 海田石 九 一月廿八日 海田石 九 一月廿八日

HITO0

外に大量人、病院用あり)「本人」男子慢性出疾用) 本入(東子城道及顧用) 本入(東子機能及再發用品)

> 阿 [ci] 間

本入(機筋用)

カラス パーガー トーイ 材エト

ウラルゴールの種類と價格

沒 特 日 麻 · 更 京 · 一 九 三 八 世話日本母(上四八 七四九 會社

説明書道呈 **穀**費元

確貿易而

東京市日本橋岡本町三ノ一 合資

H

代金引換にても直ちに透附すの(関金財変は意制器証負債)若し品切れの縁は直接負責元へ錯謀交もれば各地の職店、デバート職品部にあり。 物指 地でちょう ヴラルゴールの 頬管、又は中衛氏は長年と心子原体をあり、 ヴラルゴールの 頬管、又は中衛氏は長年と心子

每年千二百六十町步に植栽

清州 忠北道では十三年度に語

悪條件を克服して 七十場が伐城されてなりこれ以上一歩に生長力場大にして坑木川林に

時局に踏み防空知識の徹底を開

に基く連進書及び事業計畫を

陸軍記念日

道政始まつて以來の新記錄

忠北の新年度豫算

交通的関係より、依然一般經濟

曲り角までで全排水路の週间化け

三割以上

躍進を語る

| 「経南」 清批市価地計散第二版中 | と同様の高低電は五米輪に上り週 | でから鷹石中の勇士家族、歌死者で資地するポ水輪の弾列化け工場、五千米、千分の一勾配と根定して | 武族を献間した。 「経済の舟建道をも合んで診察さ」も同様の高低電は五米輪に上り週 | でから鷹石中の勇士家族、歌死者には西の舟建道をも合んで診察さ」も同様の高低電は五米輪に上り週

が関雄されることになつ たのこ 水原の防空

至井子直子確の信仰と指導によ 【上川】 仁川の生んだ天才的 舞踊

或は不可能……の報に官民不満

道督の構造を注目

放火狂婆さんお繩



第二區を貫流する

鹿松二百五十萬本七の他苗木

【量間】昨秋以來攝脳形円の鱈曲 鰮油肥檢查要望

優等生は左の三君韓相植

寛此の季能製面として本年脱松二 【番州】 忠北道では朝鮮根菜開機

日本高周波重工業城津工場

速成樹の増殖

通をはかると同時に應用検定物の|「那計職を完了したが、その成職。共田盛た、アカンヤ、カニラニノ「平職」平前並では治山事業の促一十六萬本の類木と異議。天生所事|に限らず脊髄離単で崩弾力を受験

五ケ年計畫を樹立

慶尙北道

利 晟 埰 圭 大 根 勝 基 善善 郎治柱朝耶煥德周資圭泳三郎郎一信吉肇郎漢雨璇一泳佑元盛奎昇耶

際料は勿論、督修上必要なる飼料

豆タク出順

確かな企業家を

府営局の肚の

易い、それに大物の成メノやんだから車盤の償却に買

本 口 島谷野木田口 井

賢 次 三 隆 麻 三

太

炳 丙 佐 明 東 龍 炳 國

のクラブブ遊店

るのも道理であります。

鄭豐特許

第一二一四七四號(ヨードチモール宮有館園)第一一五二六二號 (クロールカル)含有館園)

クラブ半線笛磨

クラブ燎

齒 磨

五五セン・十八十

セン・二八セン・三〇セン・三五セン

十八セン・二五セン

及り び 1 目 10

口擇

表演者とその性能を明示してるます。即ち、 を開建してす。表演演者というたら大統領 してムシ歯を助き健康保持に役立ち得ませう してムシ歯を助き健康保持に役立ち得ませう がそれたことにおいました。 でも同じだ……等とお考へになったら大統領 を関連してす。表演演者といまのが如何 を関連してする表演用クラブ協解は配合する がないまのが如何 といっているが、が知何 といっているが、知何 といっているのが如何 といっているが、知何 といっていると大統領 をいっていると、例 といっていると、例 といっていると、例 といっていると、例 といっていると、例 といっていると、例 といっていると、例 歯、大腸歯等を下圖に示すやうに能く死滅さる 部では、 1000 (1000) (100 クロール・カルヴアクロールごヨード・チモ

クラブ歯磨ニ配合セル殺菌ノ威力

ヨードチモール)併用劑ノ殺菌力

かも無害です!

暦なら……薬用のクラフと御指定を頂いてる際くと申し出られるほごです。小學校でも歯をくと申し出られるほごです。小學校でも歯をかり屋のお子達でさへ、自分から進んで歯をりが、こてもスッキリしてゐますから、むづ も身體の保健上に全く無話なのです。朝、かゝる有効な殺菌性能を持つに拘らす。

齒牙及ビロ腔ニ繁殖シャスキ細菌類 稀釋被 程釋波 稀釋液 稀釋液 完全死滅 完全死滅 完全死滅 14 完全死滅 化基性遊戲狀裝置 完全死滅 完全机波 完全死滅 完全死滅 完全死滅 完全死滅 完全死迹 完全死滅 完全二先城スルモコトニテハ省略ス1年五〇、〇〇〇倍稀釋液ニテモ細菌 完全死後 鵩 完全死逝 完全死滅 完全死滅 肺炎双球 茵 完全死滅 完全死滅 完全死滅 完全死滅 完全死滅 假性サフテリー前 完全死滅 完全死滅 完全死滅 完全死滅 完全咒滅 完全允減 完全死滅 完全死滅 完全死滅 完全死滅 完全死滅

完全死滅 完全死滅 完全死滅 完全死滅

殺菌力から違ふ!

特に喫煙家のため

泉氣を構播して、何時も真珠のやうに艶々しい齒並とは、『詩』と、何中もない。とないのようないないないないない。 いっぱい かいたします。 奥煙紫 特有の不愉快なニコチン色とめいたします。 奥地奈美地 ユルザー みをつくつてくれます。 又、お煙草をお好みの方にもクラブ歯磨をおすまで なる

こと…薬用クラブ歯磨はムシ歯を防ぎ、 もつてゐるからです。 疫豫防の見地から云つても優れた性能 ヨード・チモール は結核やチブス等の 殺菌劑 クロール・カルヴアクロール及 てあります。なぜならば専賣特許の樂 して國民體位の向上に資する科學的齒 齦を補强するのは勿論ロ中の健康を保 腔歯牙の洗浄研磨料であったのは昔の にこゝろいたしませう。齒磨が單なる **原報國のこの時、いま一層/齒磨の撰**

び用磨持歯

を悪

自既に

落

つい

†: 松 木村上等兵は陣中に此承なる慰報

た横を何と思つたか敬笑に韓じ、明、沈默里跡に離打つて來たこの こが切なる戦女の友情に暗然と | 族郊己を押へて来てゐたことも判 *動ねると抱るやうな説の下か| 中の弟に決して知らせるな、知動 に強みが出来ては申認ない」と親

(と語った、腕を寄せて | 美族は親友の日から上官の耳に候

歌呼の鼠の中を死を決して故郷一渓の中に眺中日誌に認められた

戦線から恩師へ感謝の手紙

干島同胞の烈々たる愛國の空情も

すつかり並かされた…… も質つて・・・・・」との諸豊に五엔 も買って……」との遊費に五側 自分の追覧開君より「何か欲しいもので」り駆動して

戦線の勇士が感激

愛見の死も何のその

城府、銀行倉肚側からも田席、百

東京オリンピックを二年後におへって昭和十七年十二月まで向ふ五

・田「長衣び場館設測定委員長の名では、育し會水上部に服舎すればよい「人の朝鮮総と」、請申であったが、二十八日末泉舎 会議測量士で同氏・正一日本水器・つて黙々レー・ では会議の手機でが焼土木森小の日も除かせまる。 て半島水上陸の光質を拥し、蓋山。間の公路廠が到底、これで鮮色の

見に勝つて來るぞと勇ましい首。の夫者にはŸめてひとり調を押へ縣摩申超展的科用者)は三人の愛。れ葉渺が減かになつては」と戦観小祇師摩の勇士奏田一雄者(廣島)げた身強、今東内親の愛にほださ

今回左の日程で仁川

。**來る八日**(日曜) 午前十時本社前集合・同午

本

◇京電大型優秀バス十一台に分乘して出發 四時本社前に購着するので家庭婦人の参加にも好都合です

長水香浴製山西駐在所に配がり

7廿日に開発し「熱に続づた「縦に歩ってごとでは見せまします。」「種目に外間を利見を三名その他は不たがその間中「時兵の数額として影像長は呼中日」の理事會を午後に整つて午前中間「主席監判員は日本人に決定、また年共は武逆に振一つて自らも御奉公に相当する夫を「倉命二日の決定に悲づき二十七日」主席監判員は日本人に決定、また。 ルンドの各委員屈房、紫鸛を行つ、後から行はれる理事會並に1丁入勝族、武逸堺三・スエーデンのエリ ・状治脈鳴、タリンゲデルグ、鉄吉(佐藤子具た、各決定事項は直ちに午 ・城治脈鳴、タリンゲデルグ、鉄吉(全部上木人と完工具合に有利な解析) たが東京大會に對する準備狀態は一日附他される總會に上程態質を得 る強定であるが大體において無能

(松本籍書(二)は昭和十二年十二 北南原郡南原邑下井里元巡查 元巡查部長控訴の松本 出気名、四日龍仁、五日白い 趣ずることになつた ので、初保敬者の健康 上告棄却か

二郎を利用して張を無質の管利録||歓とも繋び二年を育康されこれを「興識があつたと現実のある任實整経験長八木禄||講じたが、途に法に同はれー、二|が贈かれ織事ととを認れ先手を打つ譲りで放本「フラージュするため種々の手段を「だで松本郷利島」となるため、天聖が本歌に申書する「被罪で椒歌させるなど破罪をカム」不良として上生しめた後、天聖が本歌に申書する「被罪で椒歌させるなど破罪をカム」不良として上生した。 一群して舎宅の遵実に引入れ等

母の死も祖母の死も

越ス今日は早くも敵を迫つて通撃を獲けてゐる夏軍の郡鎮の後から地取民に九ケ月、赫々の武勵を自ら詫らず。超へがたい頃苦を乗り

二歳の佳話で遠軍の途上から本此へ聞されたものである 輝く聲功と美談が生れてみるが、これは那麽是の戦中日誌に咲いた 陣中日誌に咲いた佳話二篇

父の死も秘めて前進

獨り、故郷の空に默禱する木村上等兵

並谷陵東九陵

◇ 雷員一百名・ 會費一人一個(風帯をとらぬ子供=六歳以下は無料)

◇申込は會費を添へて本社事業部へ【消員次第締切り】 留守器の事物員が發見本町署へ居

間位をスラれた、東大門署で加入

ける思じのす る胸を抱いて家路

爱斯里斯 馬里斯 第1888

熱を眠へたい彼女ではあつたが子

● 產婆生徒募 順於九州產婆學校 順於九州產婆學校

日兄 足の 貝及見智は用題 : 哲 五六歳迄の男子にて内地人を認む - 東東阿敦町 - 一 大正コンクリート

謥

丁子屋人事係

~することさへも話されて無致格

温泉が料理の

※山土木出張所|

として除外されてしまった。

七日午後四時ころ京城本町ホテ 昌慶苑歸りに

述、プラチナ時計道等時個八百 支配人専多道氏は昌慶遊からの

呂田貞勝君は

計を掏らる

門器に田頭し切々たる心情を読べてたまるものか』とその足で西大

1) 日常が脱退車と支流を乗って の日常が脱退車と支流を乗って 間群上端下ベーチカ及温突酸崩む の一般を表して、八、三の

本二基字印記小切手ニ付申立人 選二提利ラ居田テ旦帝市 選二提利ラ居田テ旦帝市 選二提利ラ居田テ旦帝市 大会派の一方では、 第一方では、 第一方では 第一方では 第一方では 第一方では 第一方では 第一方では 第一方で 第一方で 第一方で 第一方で 第一方で 第一方で 第一方で

品及照值唯物一切。但此前沒有來與 有现金寶上多目下蘇蒙中依都合問 作為一次, 一、中科達貨店的越數百 一、中,一一方面目於提明

姓名在社

。れた死體の主京城古市町コセノ | を散歩中高さ五十尺の石垣から滑(既釈) 京娱光町旭川中域で接見 | 六日保夜銭れた頭を抱へて同場所 平和タクシー

無採用機関を持つされる。

溺死と推定

石垣を滑り落ちて

一、最後ノ所持人而人 以上 電影光化門 100七番 中央 1 6 4 5 5 5 5

大衆 向旅商署切订或农村 京城城市地町一丁田土土 在京城市地町一丁田土土 在 在本三五三七番 (二十二二)

「特に、国にて持載す。 ・ 「東京の名式三、「東京の名式三、「東京の名式三、「東京の名式三、「東京の名式三、「東京の名式三、「東京の名式三、「東京の名式三、「東京の名式三、「東京の名式三、「東京の名」と 山海山

高等。 等人是 (建) 新疆明日明月三日 第一年 (基) 1 年 (E) 1

一、出張所長 四 名
一、出張所長 四 名
一、出張所長 四 名
一、出張所長 四 名
在一十五條以及此進
在一十五條以及此進
在一十五條以及此進
在一十五條以及此進
在一十五條以及此進
在一十五條以及此

原島女子教,貝養所,所以正)百名二部(專正)五拾名 魚灣縣

技術者を求む

吸齿科熊專門學校

自二月一日 至三月廿二日(十二月十七日官歌参照

4原料昻騰ニ付會員相闘り己ム無ク値上ゲスル事ニ決議致シ 日ヨリ全鮮一齊ニ左記ノ通り實行住候間此段謹告候也 受挺三付 金六圓

場計 宣箱ニ州 金参園四一銭 昭和十三年三月一日

へて内鮮人一丸となつて同様に「頭話した て内鮮人一丸となつて同様に「頭話した」となる様々はは早年 の整盤の様女は出版兵士をあるといる歌歌のもので岩様体長は早からのである。 で内鮮人一丸となつて同様に「頭話した 諸事項を協定決議 は軽く上無機器でも無くられ韓載|関係は立里側が起るや軽光してた

手縄を置んで関せると程はすつか。が誤難に遭つてゐるのを阿日午後一て廢死したかが指謝者となつた翻ざある、古の「非卵員の礼から甘三川入りの観受」した、水隈他の

り更生の生活に精進し飛む所内で生れ代つたやらに温和な人間とな

(既報) デバートの自制問題につ

常局の指示を仰ぐ 等所賣出しけ年一回、包装紙の張順賣等は賞分自創組織、翻り

從軍運轉手を拒まる

求めた戦士の道だつた

簡保巡回健康相談

公認さる

ふべいは 三半島の一女性としてど ロハンドル京規制医町一を握る波女、

うずれば御閨の爲に一死御奉公が一

でエットの曖昧是容別、住宅 「残許を振得して でエッといけれて居る 女丈夫 こうこう に燃えたのだ。即間のために一分一手能量であつた。そのためには生 田来るだらうか」とたべこの一式一を捧げる道として選んだのが運 | 日本の日本語に | 経に他様の作業に現を打ち込むこ為中市込みの作業に現を打ち込むこれに現る。 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

・ 女丈夫として驅け郷る自分の姿を

女子

・七倍、何れ劣らの証拠な人品

女子では師範が六倍の激甚

器中等校の志願者數

の 廿八日受付を 締切つたが、 志願 三校 三校

三倍から八倍

専門學校の志順數

100 1、100 にせん自立総形度を報酬がある。 人の様子 三も人の毎男一門人の「一、七八七」がもすん臓もすんだもが指折り数。 単心明書は、歌師切ったが世六日

四二四名、第一高女が二百名に三百九十八一〇一部斗も同じく二百名に四百二十二

二名、第一高女は二百名に五百八

けふの天氣

昭和十三年三月一日 全鮮清酒業聯合會

女 店 真採用内地人廿五岁 特別。金瓦

卜入札

女 店 資料用内地人作品
 京都市大門通り二ノーの 内地人 女郎後卒祭選
 京都市大門通り二ノーの 内地人 女郎後卒祭選
 京都市大門通り二ノーの 内地人 女郎後卒祭選
 京都大郎二十五年
 京都大郎三十五年
 京都大郎

そいだからマ、は野式なのよ、 と叱れば、

は變化がたくつて淋しいんです

「ちつと早いけれども、名取りに 面

提つて斯局は登場取であ に黒二と暴強に高

十六の秋だつた6 小學校を出る | く據つた意望見然6 また自三に思

枚が一百週に

並木氏は本紙上前回は高部氏に一虎一駆山月高一の脱骨である。

パアーを採れ

人

お響ひ月になると玄裘の染物は

る。 黒大金 (い) なら、白一以下 す、世寮組の散艇政策だからであ

何か、松良に因んだ模様を染 2智ひに 出る衣裳の 相談ばか もうさんな整線をいひ

飯も間古所で食べ、一日の大牛一たら、私は繁子に貰つて家元をつ

一、瀬州國・歌

漁洲建國念託日 競り 日比谷公 會堂より中継

(燥鬼血降

三、流洲国意話「好朋友」
「阮 守 綱 東京放产管絃樂園

> の眞精神 滿洲建國

> > 微鏡展の必然性を闡明する

本庄繁

四、前洲建國六ケ年間の行鐘を明 日に苦ることに注意を喚起する

方様にはそんな利口な切ちゃんが 馬鹿な子供が出來るもんですと として本日正に建國六周年の記念

一一、先づ支那事題に於ける皇軍時

兵の忠勇なる行動に対する感謝の「五、支那事場も亦踊洲戯園の理想」由來る人だよ」「すると僕は馬匹兵の忠勇なる行動に対する感謝の「五、支那事場も亦踊洲戯園の理想」由來る人だよ」「すると僕は馬匹兵の忠勇なる 機関を述べる

することが東洋平和のためであり たる民族協和の領神によつて解決しの様だし **後性に報ゆる所以なることを以**

よって

んな事はないでせら 一そんなことは無いでせ

「腰は歌語なんかしてゐな」

よいか、又は黒十二を十四がよ 事であつて、即も此定石を採らが 黒十二だと、以下黒十六と黒が後 は自十一に具が次に示す参考機の 氏は白十一に考慮中である。それ 源譯 駐日謝州帝國大使領 **挨 拶**

阮振

次郎長石松版日記 『勝五郎の義俠』

-(9)

無我の醴。だが、肚裡をレント 香る八瓜紅梅の小鉢に類を向け そこで高部氏は、今を盛りと咲 三、日端不可分階係を暗調する。 一、特殊の援助希認を違べ 一、先づ建國以來の日本の援助に

胎現へ触は大連のかつを船 の山、設河よい酸茶の番が匂ふて

へ花は指男は次郎長日本一の富士

市 行各港等港每日午晚 市 山 行人是行)月廿四午町 市 山 行人是行)月廿四午町

玉川勝太郎

馬山行(急行)每日午前 罷水行(急行)每日

の石松であった。此處でお熊に風

爱山 行(急行) 月廿回夜中十二時 一次山行山机 一次山行山机 一次山行山机 一次山行山机 一次山行山机 一次山行山机 一次山行山机

M1313

た三人連れは、圏を夏つた潜水

整度性が無い。また本語の果八は は、自三との關係上、黒十六には 四、原洋平和確立への抽象を語る (ロ) 田端一巻一心耳葵を掛か坊

| 現八も活躍する及第 と今日のと ころこの登崙の栗藤淵默である。 (く)新中華民国政府及び支那四 (イ)島軍の武選長久を飾り

漫才(聚)

お利口なお子さん

忌・月で体に銃ぎれる の の の いっという ない の の の いっという ない しょうにって ・ 虫 うにって

浪速シカク

指揮 園田 誠一 同一〇時四五分(東)支売語ニュー 同一時一五分 落生調賞 年後〇時五分 吹奏樂(レコード) 一〇時五五分(東)英語ニュース 放送 縦は遂に死んで了よ。後にこの話題つて来る。併し重なる苦粉にお とずるので、勝五郎はやつと止め

はおく印)

强批副类乡古人

うち写ると云ふ居五郎の義侠の一

同八時(東)獲唱と合唱 同八時(東)獲唱と合唱 同八時(東)獲唱と合唱 滿洲歌謠接續曲

能はい毎りん病諸器を下す 会話す自然近上を引下げ便通をよくし年者では直

とる。となったからないない

大 阪 髙 津 表

PG

筋

効能で賣れる

九二七南電・三七九阪替振

小心のになる

同九時 鴻鎮野談 二 同八班·IO分 你吃季併唱 おすのことの 変民族の間で極めて人口に語 (前8・20) 新京ラデオ・オー てある名曲丁敷館を組合せ総領曲 幻影。蘇聯八百吉龍田

同六時五五分(東)カレント・ト 高森 興海

(通譯) 駐日浦洲帝國大使館二院 摄 4

国八母二〇分(新京より) 流通図 歌語接領曲 幻影 エ 選 3

周八時三〇分(東)漫才 日比)

開刑処関の武預神路軍

(マ) サンタルチア (マ) 私の太陽

是 午後等時五分(東)三曲 年後等時五分(東)三曲 年後等時五分(東)三曲 午前一一時(東)小器生の時間 的な音樂です。 々雨といつた曲が次々とボーブ **連紅、新醇、月花選、太湖船、**毛 に胡弓を加へた硫酸で極めて連俗

明清學、仙女の輝、月下の戀、金

ふるのである。忽ちにして流れ行 時の早とは、またくく間に一生

「外の者なら反對も出るが、雅ち

周八時(東) 興唱と合唱—日比谷 松本 従雄

(連譯) 勝務總理大臣朝帝官 22理大臣 - 現 泉 恵 247の朝野に告ぐ 前刑協協務

同九時三〇分(東)時報・ニュー

・我家の頃

各公合堂に於ける補州帝國建國

松旅日記・勝五郎の義侠記念日視典より中綱・次郎長石

(東) 阿民歌話

松供より中間々お利日なお

厚

|正午(宋)時報、日用負債段•鮮 魚即備段 大阪南幼稚園々見

蜘蛛五分(宋) 琵琶 木村成

・鉱山) 肺炎とその手當 ・鉱山) 肺炎とその手當

智能三〇分 ニュース

・作 東京國更劇研究會 國史劇「室町時代」 吉田切太郎

一三 になった概定で

が、然し、直ぐに迫つて來る。 と云ふより外にはないのだつた らそのまゝ女郎校は望まずに家元

蒸無斷上演映画化

. 美

鄅

んでしょうた、物持ちの戦をされ

買大時10分(東)コドモの新聞

石製も、大方子供の教育製に出込しをたて、行くばかりた有紙に見つがなかつた。 ゆしは持つてゐた観した初ふじ家も、今ではやつと生計

同九時 (大) 落語 **二番**剪げ 寺 / 唄 杵量美乃志介 同八時三〇分(城)長唄 / 原道成 日本放送交響集團 婦人の時間(前2時代) 女一生の化粧

九州郵船出帆廣告

門前より神戸行大型船便多数あり門前より神戸行大型船便多数あり 九 三月十日 高 砂 丸 三月十日 日高 砂 丸 三月十日

朝命、諸國主要の最三於テ州軍連絡大連内地直行 日諸連絡毎日酸

大阪商船株式會社 京 城 支 店 京城府南大門,通二丁目二三三

> この様に「ちりめん数」の様に でみると、無數のひょや荒れで艶のなくなつたヒフを駆破鏡

なつてゐるのです。

そして、それが動くたびに集

「小嶽」になるのです。つて、吹にはもう肉眼で分る

の驚がなくなつてきません?たら、若い方でもだんと、ヒフ もし、そんなバコシングだつかぶつた感じになりません?

本家とふひや伊藤長兵衛

悔大して いなつた

ちょつと硬つた様な、うす皮を多、バニシングをねると顔が

伊客 原 英子 トス

| 回||〇時||〇分(城)地方へのニ

りたいと踏しも顕ふものでありま 林 明 子

北鮮門司阪神急行 〇滿 巌 優秀教

医表质医验验

九州郵船

番所

新 釜 山 商船 知

組組

て、小じ かくたび

うど洗濯の時分るやうに、石鹼 まぜて作るので、それにはちよ クリームは光々、水と油とを

るかといふと

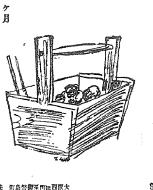
なぜ、そんなパニシングもあ

丁度女母生の方々も卒業間近じ

代理店

朝鮮汽船出帆廣告 野口商 野口商會

それで済むか 済ま



くないのはど承知でせう。 このクレームには、悪い石鹼 石鹼がヒフにもお化粧にもよ

一 發明といつていょと思ふ。 粉と同様パニシングの世界的はれるオリープで作つたのです。そして油の中で世界最高とい る感じもないのです。 とに成功したのです。

これ迄の半分量で使つて下さい。すぐ分るでせう。おなれになる迄やわらかくて變かもしれません。これ迄のベニシングと原料も製法もまるで違ふから







効いて・害がない

4下郷の必要なく古くて服みやすい
2 死皇で振踏するから不使戦がない
3 一間の多症飛門波線服用場に安全
3 一間の多症飛門波線服用場に安全
は 一間のない。 一個の事情があるい

店商吉友澤藻 社會式株

なのです。

分を入れると、水と油が混り場

は無いでせうぐとからいふも て云つてゐるのだよ々そんなこ 心は御 利口ださら ですね

日なんだよ」「そんなことは無い も化粧法についてお聞させて頂き 八、鎮南部、大連、天津線上(共同丸三月) 日午前川帯

一人 一雄 一ケ月

やから 済まんのう … それで海むんち ぬか …相済まんが